

◆◆◆ おかげさまで開館 6 周年 ◆◆◆

第7回高校生デパート「若蔵」 雨にも負けず元気に開催！

今年で開館 6 周年を迎える高瀬蔵の恒例イベント、高校生デパート「若蔵」。高瀬夜嘶やマイスター倶楽部に次ぐ長寿イベントになりました。日頃の学習の発表を、3 校が合同で行うことをいかに意味のあるものにするのか課題もありましたが、代表の生徒さんはじめ、担当の先生方の熱意で今年は震災チャリティー喫茶が計画され、宣伝隊も賑やかに PR し、後は当日の天候を願うばかりでしたが・・・。生徒たちの意欲満々の気迫も雨雲を追いやることは難しく、安全の為、閉店時間を 1 時に繰り上げての終了となりました。雨にもかかわらず会場に駆けつけていただいたお客様はホントに神様でした。ホールの中は外の雨を忘れるような熱気で来年に期待が持てる高校生デパートの開催となりました。



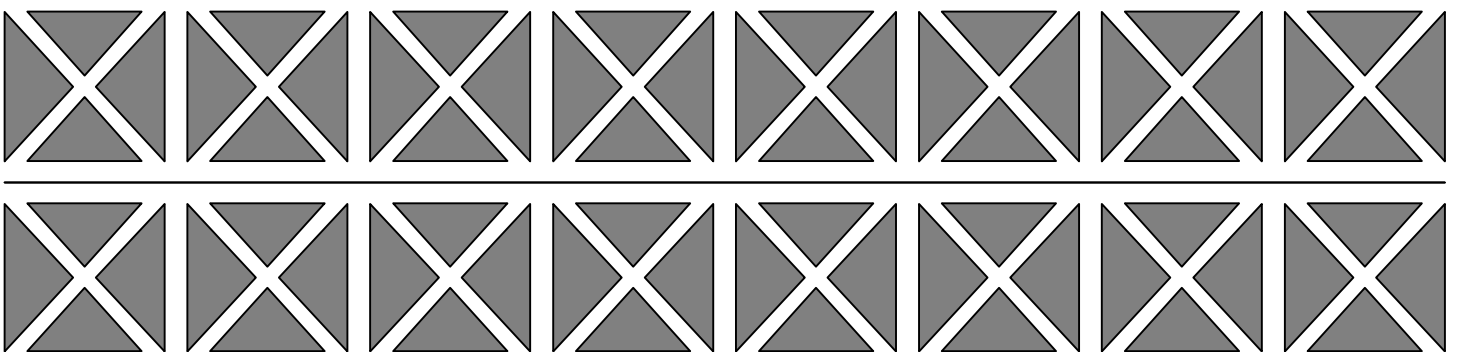
(商店会イベント部会)



商品の陳列はオッケー！



震災チャリティー喫茶「若蔵」



2011 高瀬裏川
6月3日~9日

花しょうぶまつり窯元展



毎年恒例となった高瀬蔵での窯元展も今回で7回目を迎え、荒尾・玉名地域の17窯元が出展しました。例年より10日ほど花しょうぶの開花が遅れましたが、期間中の来場者は8千人に達する盛況を見せました。例年同様、リピーターの方や、県外からのお客様も多く来場していただき、やきものとの出会いを楽しんでいただきました。

特にお土産用の福袋に人気が集まり、ステージに飾られたランプシェードには多くの方が感嘆の声をあげられていました。

荒尾玉名地域窯元振興会 会長 丸山 修

玉名観光物産展

5月27日から6月2日、「玉名観光物産展」を開催しました。工芸品・お菓子・海産物・焼酎などの玉名地域を代表する匠13店舗が高瀬蔵に集結しました！

今年は、あいにくのお天気で、お客様の数も昨年の約半数と少々さみしい物産展となりました。来年はたくさんのお客様をお待ちしております。

(玉名物産振興協会)

in花しょうぶまつり



花とのたわむれ

押花展と体験会



5月21日から24日、「押花展と体験会」を開催。今年は、例年より花しょうぶの開花が遅れ、がっかりされたお客様に「色々な花が咲きほこっていますよ！」とお声をかけたところ、入場して「押花絵」を愛でていただき「よかった」と喜んでくださいました。

押花を通して、人と人とのあたたかい絆を感じる喜びを感じます。たくさんの方々にコースター作りも体験していただき、その思いを救済金として協力してもらい、東日本大震災の被災された方々へ送ることができました。

お花は好きになればなるほど、人の心を豊かにします。たくさんのお会いに感謝です。

押花サークル「ルピナスの会」 吉村 美津子

高瀬夜噺

本年度第1夜(4月28日)は、「タンザニアの生活のあれこれ」をテーマとして、西浦昭子氏に、話題提供していただいた。西浦氏は海外青年協力隊の一員としてタンザニアに数年間居住。タンザニアの人々に色々な事を指導し、生活をともにする事で、日本の文化と大きな違いがある事に驚きと戸惑いを感じた事をプロジェクターに写真を写して話していただいた。アフリカ東部に位置するタンザニア、誰でもが簡単に行ける所ではないので、異文化を知る事ができ非常に面白く感じた。

第2夜(5月17日)は、「仏像は私たちに何をかたりかけているか」と題し、元県立美術館副館長、大倉隆二氏に、玉名の寺々に祀られている仏像を中心に仏像の世界観について話していただいた。とくに、伊倉来光寺の阿弥陀如来立像(鎌倉時代・県重要文化財)の話は仏像を介して、人の心のありかたを考えさせられる貴重な話でした。

第3夜(6月23日)は、「神話の世界」と題し足野神社(禰宜)渡邊明之氏に話していただいた。昔から自然や私たち(日本人)の心の中には「神宿る」として八百万(やおよろず)の神々が宿っており、古来より人々は神の存在を信じ、説話や伝承に神様を登場させてきました。それは変わる事なく、現在も続いているとの話。私たちが、何かを行うときに成功するように祈る、神頼み。その時だけ神様をお願いするのではなく、毎日神棚に向き合い神様と自分の心を向き合わせる事が必要な事を学んだ一夜となった。



第1夜「タンザニアの生活のあれこれ」



第2夜「仏像は私たちに何をかたりかけているのか」

高瀬マイスター倶楽部

7月3日(日)のお菓子づくり体験講座は、この暑い季節にぴったりの水羊羹の作り方を学びました。口の中でとろけるような水ようかん、レシピによる分かりやすい説明と山崎講師の楽しいトークで、蔵の中は賑わいを見せました。

参加者からは「暑い夏をこのお菓子で乗り切りたい。」「非常に参考になりました、早速挑戦してみたいと思います。」「お菓子を作るのは難しいと思っていましたが、とても楽しかったです。」などの感想をいただき、蔵は水羊羹の甘い香りに包まれていました。



(文化部会)

楽しく・美しく歌いたい講座

「楽しく・美しく歌いたい講座」を5月12、19日、26日に開催しました。

今回もリピーターの方が多く、お友達や知人の紹介で受講された方もおられました。今回で3回目ともなると、この講座で互いに顔見知りになられた方々も多く、講師の片山敬子先生の分かりやすい姿勢と呼吸方に始まり、歌詞の内容を理解して、気持ちを込めて歌いながら、終始和気あいあいと講座を終えました。

参加者からは、「次回の開催が待ち遠しいです。」との言葉も頂き、充実感で満足でした。

(音楽部会)



開館6周年を期に！

4月28日から5月2日、開館6周年を記念して、過去の会報や高瀬の町のパネル展示、開館当時のDVD放映を行いました。

振り返ってみると、自主事業をはじめ、過去に行われたたくさんの催しが懐かしく思えました。

また、開館6周年を期に、今後も引き続き頑張っていこうと気持ちを新たにしました！

(事務局G)



過去6年間の会報展示

平成23年度通常総会を開催

5月19日(木)、NPO法人高瀬蔵の平成23年度通常総会を開催しました。

正会員146名中32名の出席(委任状58名)のもと事務局から平成22年度の事業報告・収支決算、平成23年度事業計画・収支予算及び役員改選の3議案を提案し、原案どおり議決。

総会終了後、懇親会にて会員の交流を深めました。

(事務局G)



挨拶する猿渡理事長(通常総会にて)

